

2021年度 事業報告書

2022年11月22日

埼玉県さいたま市中央区大戸一丁目14番10号大戸パークハイツ105号室

特定非営利活動法人ふるすあるは

代表者氏名 北野 陽子

電話番号 048-717-5639

1 事業の成果

定款上の事業名

(1) 情報サイトの運営事業

「子ども情報ステーション—精神障がいをかかえた親とその子どもの応援サイト—」を運営し、1年間に、879,733人のユニークユーザーからサイト訪問、延約165万のページ閲覧があった。なお、2015年開設時からの累計ユニークユーザー数は、587万人をこえた。読者アンケートを実施、37件の回答があり、サイトの改良につなげた。

(2) 心理教育絵本、テキスト等による普及啓発事業

啓発チラシ「親が精神疾患になったときの子どもと親のケアガイド」を、約9,000枚発行し、イベントでの設置や、活動に賛同するキッズパワーサポーターの協力による配布を行った。キッズパワーサポーター登録者数とメルマガ会員の合計はおよそ2,500名に達し、毎月の配信で情報を拡散した。

新作、若者向けスマートフォンアプリ（その後Web版もリリース）『おたすけことてん』を制作した。こころやからだの状態をイラストで表したコミュニケーションカード『こころとからだコンディションカード』を制作した。

『生きる冒険地図』『ゆるっとこそだて応援ブック』を広げる取り組みを行い、絵本サポーターを通して、新たに200冊を普及した。さらに、イベントでの出展、オンラインストアでの販売などを通して、家族のこころの病気を子どもに伝える絵本・子どもの気持ちを知る絵本等をおよそ900冊普及した。常設の本棚を新設し、絵本や関連書籍を閲覧、貸出できるようにした。

第2回やなせたかし文化賞・大賞を受賞し、絵本や活動を広げることができた。

(3) セミナー等による課題の認知拡大、社会への普及啓発事業

子どもの気持ちを表現した絵と活動の展示では、2000名を越える方が来場し、法人のメッセージを届けることができた。計16回のセミナー講師、情報提供の機会を担当し、精神障がいの親と子どもの支援ならびに、精神保健に関する普及啓発活動を行った。

(4) 目的を同じくする他団体等との情報交換や他団体と連携した協働事業

精神障がいを抱える親と子どもの支援に取り組む全国の関連団体に関する情報、関連書籍等の情報を随時更新し、運営する情報サイト内で提示した。

2 事業の実施に関する事項（2021年10月1日～2022年9月30日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額 (千円)
情報サイトの運営事業	情報サイトの運営	通年	事務所、オンライン	5名	精神障がい の親とその 子ども、支援 者	約88万人	565千円
心理教育絵本、テキスト等による普及啓発事業	チラシ配布による啓発	通年	事務所	3名	同上	約9000人	7895千円
	イベント出展・オンラインでの絵本販売	通年	埼玉、福岡、オンライン等	10名	同上	約1000人	
	絵本献本	通年	鹿児島、東京、青森他、全国	7名	同上	約1000人	
	精神保健啓発ツール制作	通年	埼玉	3名	同上	約3000人	
	普及啓発イベント開催	8月	埼玉	15名	イベント鑑賞者	約2000人	
セミナー等による課題の認知拡大、社会への普及啓発事業	セミナー講師	通年	東京、埼玉、オンライン等	3名	セミナー参加者	約1500人	583千円
他団体と連携した協働事業	情報発信	通年	事務所	3名	精神障がい の親とその 子ども、支援 者	約500人	6千円